

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

586-545

事務事業名	河川関係協会参画事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	建設部	課等名	建設管理課		包含する細々目	1	8	3	1	10	2	2,804
政策	4 暮らしと生命を守る安全安心して快適なまちづくり											
施策	45 居住基盤の向上											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	関連計画 条例等							
		事業期間		年度～		年度						

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	負担金支出先 4団体	団体数	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了は終了年度とする	
			4			
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
目的の記述	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	河川事業、治水砂防事業等の円滑な運営と事業費	事業の進んだ割合(事業費割) %	18目標	100	最終目標	
			18実績	100	19目標	↑
			23目標		23実績	最終目標達成年度
			18目標		最終目標	
			18実績		19目標	↑
		23目標		23実績	最終目標達成年度	

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	河川関係協会へ負担金を支出する	18年度の実績 県治水砂防協会負担金(事業割)、県河川協会負担金(事業割)、天竜川改修工事協力会負担金(会費)、上郷地区天竜川水防組合負担金、中央構造線サイクリング大会負担金(大会運営費)	負担金額(千円)	1267
		19年度計画 県治水砂防協会負担金(事業割)、県河川協会負担金(事業割)、天竜川改修工事協力会負担金(会費)、上郷地区天竜川水防組合負担金、中央構造線サイクリング大会負担金(大会運営費)	負担金額(千円)	2804

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	0	
	一般財源	1,267	2,804
事業費計(A)	1,267	2,804	
人件費	正規職員所要時間	18年度	19年度
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	0	0
	トータルコストA+B	1,267	2,804

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	生活・事業に必要な基盤が整う	居住基盤の満足度	現状値	74.1	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	80
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

この事業を開始したきっかけ 事業促進の為	事業を取り巻く状況の変化 変化なし	事業に対する市民や議会の意見
-------------------------	----------------------	----------------

**【See】18年度の振り返り**

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) 結びつかない (その理由) 中央構造線サイクリング大会の負担金については、他の団体への負担金とは趣旨が違っている	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) 余地がない (その理由) 事業費に伴う負担金等である
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由) 対象が限定されている		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) 影響あり (その理由) 河川の安全確保に影響ある
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) 必要性がある (その理由) この事業の具体的な負担金の内容が必ずしも意図あうものばかりではない、特に中央構造線サイクリング大会については、意図に合致してこない。		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？	(評価) 統合不可能 (類似事業名、理由) 河川に関する負担金としてまとめているため
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価) 必要ない (その理由) 事業割等で決められている		効果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	(評価) 可能 (その理由) 事業費割の負担については、年により変動があるが、会費などの負担金については見直していく
			公平性 評価	受益者は誰ですか？ また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) 妥当である (受益者とその理由) 市民

**【Plan】改革改善**

<b>今後の事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 実施年度 具体化	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

**【補足事項環境側面】**

(1) 環境影響評価の必要性判断	必要性がない	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？		

**【指摘事項】**

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	